

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	竹の塚ひまわり園
住 所	東京都足立区竹の塚七丁目19番7号
電話番号	03-5831-1721

事業所番号	1312101163
管理者名	宮崎 智昭
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		80 点
①1日の平均労働時間が7時間以上	<input type="radio"/>	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	<input type="radio"/>	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	<input type="radio"/>	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	<input type="radio"/>	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	<input type="radio"/>	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	<input type="radio"/>	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	<input type="radio"/>	
⑧1日の平均労働時間が2時間未満	<input type="radio"/>	

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動	選択年度	60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	<input type="radio"/>	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	<input type="radio"/>	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	<input type="radio"/>	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上	<input type="radio"/>	
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満	<input type="radio"/>	
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満	<input type="radio"/>	

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(III) 多様な働き方 (※)		5 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
小計 (注1)	4	点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上 (※)		5 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	<input type="radio"/>	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	<input type="radio"/>	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	<input type="radio"/>	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	<input type="radio"/>	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	<input type="radio"/>	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	<input type="radio"/>	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	<input type="radio"/>	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	<input type="radio"/>	
小計 (注2)	4	点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	<input type="radio"/>	

1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	<input type="radio"/>	

期限内に提出していない場合:-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	<input type="radio"/>	

1事例以上ある場合:10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点



合計	170 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（ 5 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	12,914	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,062	人	利用者の 1 日の平均労働時間数	6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	------------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（ 3 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	13,185,942	円	利用者に支払った賃金総額	13,185,942	円	収支	0	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---	---

前々年度（ 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	13,991,190	円	利用者に支払った賃金総額	13,991,190	円	収支	0	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---	---

前年度（ 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	14,107,643	円	利用者に支払った賃金総額	14,107,643	円	収支	0	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---	---

(III) 多様な働き方

前年度（ 年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(IV) 支援力向上

前年度（ 年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

◎外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している

※研修名 障害者雇用における人材育成について
 研修講師 (株)シンフォニア東武 小野様、西岡様
 実施日・受講者数 月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している

※研修、学会等名
 実施日 月 日
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 (株)シンフォニア東武
 実施日/参加者数 7 月 13 日 1 人
 ※他の事業所名 (株)フォーラムエンジニアリング
 実施日/参加者数 10 月 10 日 1 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している

※商談会等名
 主催者名
 日時 月 日
 内容

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

◎当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 年 月 日
 人事評価制度の対象職員数 1 名
 うち昇給・昇格を行った者 1 名
 当該人事評価制度の周知方法
 人事考課規定

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している

※配置期間 月 日～ 月 日
 就業時間
 職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去 3 年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 11 月 16 日
 第三者評価機関 株式会社日本生活介護

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISO が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

※受理日 年 月 日




各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	竹の塚ひまわり園
住 所	足立区竹の塚七丁目19番7号
電話番号	03-5831-1721

事業所番号	1312101163
管理者名	宮崎 智昭
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容>	<活動の様子>
<p>活動内容：日常清掃委託 活動場所：社会福祉法人あいのわ福祉会 竹の塚あかしの杜 実施日程：月曜日～金曜日（祝日を除く） 実施概要：建物内外の日常清掃と美化活動 利用者数：3名</p>	 
<p><目的> 地域連携により、地域との協力を構築し、施設外就労によって社会性を身につける。</p> <p>【地域のメリット】</p> <ul style="list-style-type: none">委託先の清掃業務を担うことで、委託先の業務が負担軽減できる。委託先施設の方に衛生的、健康的な環境を提供できる。 <p>【対象者のメリット】</p> <ul style="list-style-type: none">地域住民の方が作業をしている様子を見ることにより、障がい理解に繋がる。自法人とは違う環境下において業務に携わることで社会性の習得に繋がる。	
<p><成果></p> <p>施設外就労を行うことにより、一般企業での実習を行った際、実習された方が社会人としてのマナー（「挨拶」「マナー」「お客様意識」「協調性」など）を発揮することが出来た。特に、挨拶をする際、相手の目を見て、大きな声で行ったことで実習先の職員から社会人としてのマナーを理解していると評価を受けた。また、不特定多数の人とふれあうことにより、コミュニケーション力を学ぶことが出来、業務を通じて知的障がい理解にも繋がった。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価




日頃から清掃業務について、丁寧且つ確実に実施して頂いています。挨拶等もしっかり行き、安心して清掃業務をお任せしています。
現状、特段課題等ありません。

連携先企業名	竹の塚あかしの杜	担当者名	三瓶 善衛
--------	----------	------	-------

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	竹の塚ひまわり園	事業所番号	1312101163
住所	東京都足立区竹の塚七丁目19番7号	管理者名	宮崎 智昭
電話番号	03-5831-1721	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：竹の塚ひまわり園 実施日程：毎月第2、第4火曜日 利用者人数：9人 利用者の知識・能力向上に係る実施内容 (1)模造品を使用しての実践練習及び技能試験 (2)マナー講座 (3)身だしなみ講座</p> <p><目的></p> <p>就労支援に向けた基本の確認 社会人としてのマナーやルールの知識習得</p> <p><成果></p> <p>通りすがりに挨拶をする際、立ち止まり、相手の目を見て挨拶が出来るようになった。また、相手を意識して、声量を上げ、元気に挨拶することが出来るようになった。</p> <p><課題></p> <p>一部の方が、時間が経過することにより上記のことが出来なくなってきた。</p>	<p><活動の様子></p>   
--	---

連携先の企業や事業所等の意見または評価

【講師の先生より】	
受講された皆様は大変熱心にはなしをお聞きいただきまして、大変うれしく思っております。 今回は主に、施設内コミュニケーションを高めることを学びましたが、今後に活かしてもらえることを願っております。	
【化粧品会社による身だしなみ講座】	
男女別に別れ、第一印象が大切であること、身だしなみを整える為に必要な取組を学んでいただきました。	
連携先企業（担当者）	株式会社ベターコミュニケーション 瀧田 義昭 氏 他1社

利用者からの意見・評価

<p>一般就労することに関心があるので、学んだことを活かしていきたいと思っています。 挨拶することは、大切なことであることを学びました。</p>
--